２月２１日の見舞金にかかるコメント

○荒川区議会議員（有志一同）

西川知事

・荒川区議会議員の皆様に深く感謝申し上げます。被災した福井

県民のために活用していきます。

・福井県の観光地は大丈夫ですので、是非、観光にお越しく

ださい。

荒川区議会議長

・この度の大雪、お見舞い申し上げます。被災した福井県民の皆様のために活用していただきたいです。

○東京福井県人会

西川知事

・東京福井県人会の皆様に深く感謝申し上げます。福井県

のために、活用させていただきます。

・福井県の観光地は大丈夫ですので、是非、観光にお越しく

ださい。

松平会長

・ふるさと福井県の大雪災害からの復興にお役立て下さい。

　【参考１】

福井県と荒川区との交流の経緯について

１　荒川区と福井県の歴史的なつながり

1. 小浜藩の藩医であった杉田玄白が荒川区にあった小塚原の刑場で

腑分けに立会ったことをきっかけに「解体新書」を翻訳

1. 福井藩士で１５歳の時に自らの志を著した「啓発録」で知られ、

安政の大獄で志半ばに亡くなった橋本左内の墓が小塚原に設置

1. 小浜藩士で同じく安政の大獄で志半ばに亡くなった梅田雲浜の墓

が小塚原に設置

２　交流の経緯

　＜主な取組＞

　　平成１７年度以降　「川の手荒川まつり」に毎年度参加

（２３年度のみ中止）

　　平成１９年度以降「水仙娘」による越前水仙のＰＲを毎年度実施

　　　⇒西川区長を表敬訪問

　　平成２５年度以降　「にっぽり春まつり」に福井県ブース出展

　＜その他＞

　　平成１９年　２月　荒川ふるさと文化館企画展へ県立図書館

の所蔵資料を貸出

　　平成１９年１０月　荒川ふれあい館へ水仙球根植栽

　　平成２２年　３月　橋本左内坐像を寄贈

　　平成２３年１１月　「交流都市フェアｉｎ日暮里」に福井県ブース

出展

　　平成２９年　６月　西川知事が区長（区役所、ゆいの森あらかわ）

を表敬訪問

　　平成２９年１１月　荒川区立ゆいの森あらかわ「吉村昭記念文学館」

と「福井県ふるさと文学館」が『おしどり文学

館協定』を締結（５日）

　　　　　　　　　　　荒川区議会議員の一行が「県ふるさと文学館」

を訪問（７日）

平成２９年１２月　荒川区主催の荒川区民ツアーで、区民２０名が

県内（ふるさと文学館、水仙まつり等）を訪問

　　※今回の大雪については、２月１４日（水）に荒川区（西川太一郎区長）から１００万円の見舞金を受領。

【参考２】

東京福井県人会について

○東京近辺の福井県出身者および縁故者で組織

・創　　立 明治３１年（１８９８年）

・事業内容 総会（５月）、福井県人会祭り（１０月）、

役員会（９月、３月）

・会　　員 約 ６５０名(平成３０年２月１日現在)

・役　　員 会　　長　松平 宗紀

理 事 長　藤田 道男

副理事長　石田 弥、平木 行雄、木村 まり子、前川 邦生、

山嵜 俊博

事務局長　大西 由美